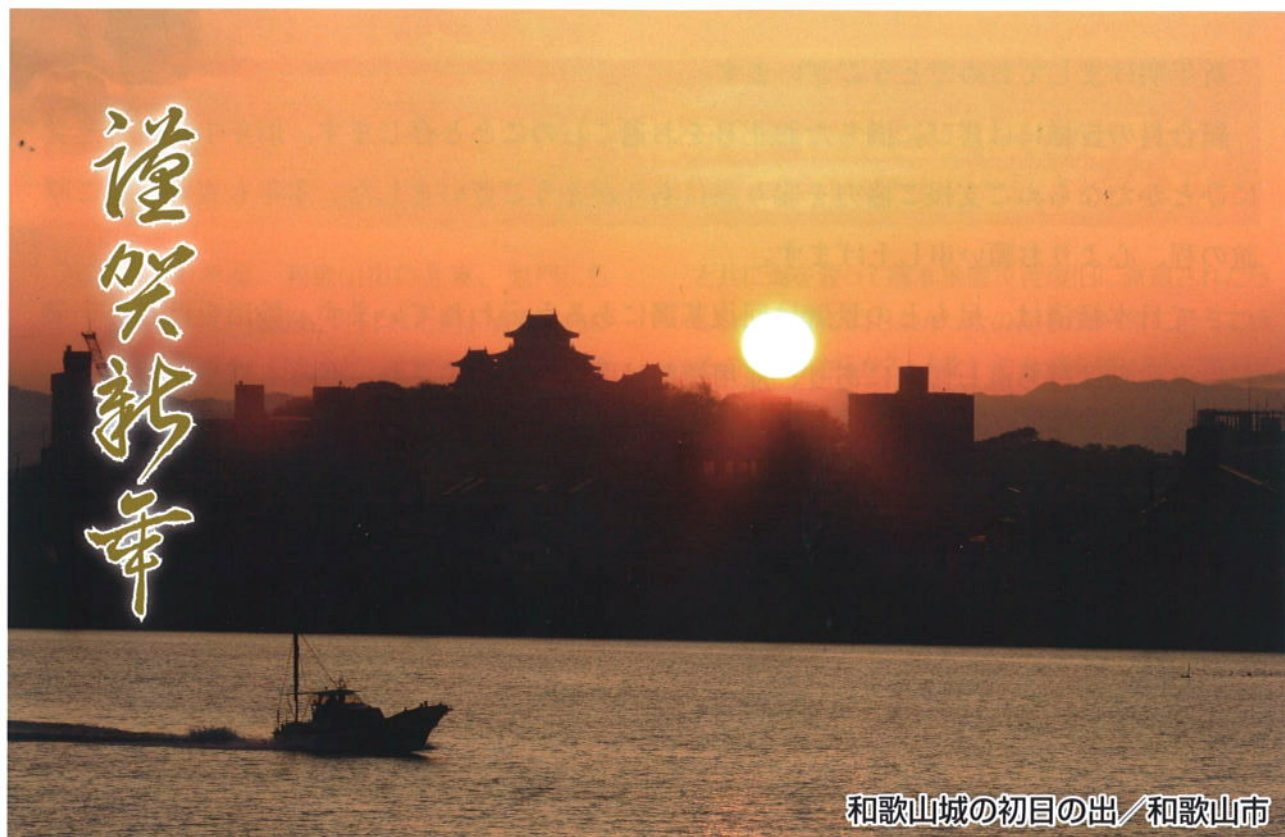


紀の体

 和歌山市管工事業協同組合



URL <http://www.w-kankoji.com>
 E-mail: wakayama@w-kankoji.com

和歌山城の初日の出

和歌山城は、天正13年（1585）に紀州を平定した豊臣秀吉が弟の秀長に築城させたのが始まりです。元和5年（1619）に徳川家康の第10男・頼宣（よりのぶ）が入城し、紀州55万5千石の城となり、以来、水戸・尾張と並び、徳川御三家のひとつとして、長い歴史を刻んできました。

日の出はJR和歌山駅よりやや南方面から顔を出します。元旦は6:00から9:00の間は登閣料が無料に。先着1000名に登閣記念として「かわらけ」が贈られます。

－ 目次 －

新年のご挨拶	理事長 小向 俊和 …	1
//	顧問 山下 直也 …	2
//	顧問 宇治田 清治 …	3
//	青年部会長 森田 大介 …	4
平成30年 役員からの年賀状	……………	5
役員会報告	……………	7
青年部の動き	……………	9
雑学の泉	……………	10
趣味のコーナー	……………	11
編集後記	……………	13



新年のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合

理事長 小 向 俊 和

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様には喜びに満ちたお正月をお過ごしのことと存じます。旧年中は組合運営にひとかたならぬご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。本年も変わらぬご厚誼の程、心よりお願い申し上げます。

さて日本経済は、足もとの景気は回復基調にあると云われています。輸出をはじめ企業の生産活動は持ち直し傾向にあり、雇用情勢は引き続き改善され、今後も緩やかな景気回復が見込まれます。しかし、さらなる景気回復には、GDPの6割を占める個人消費の拡大が不可欠であり、将来不安の解消に取り組むと共に、消費マインドの向上に努めていくことが必要であると考えます。

去年は全国各地で台風を始め異常気象による集中豪雨に見舞われ、地震と共に自然災害への対応が求められています。日本水道協会では、1月24日南海トラフを震源とする巨大地震が発生し、大規模な断水等、広域にわたり、水道施設に被害が生じている状況を想定して「平成29年度情報伝達訓練」の実施が予定され、受援事業体として、日水協和歌山県支部も参加することになっています。

当組合では、万一の災害発生時には行政と緊密な連携のもと、組合員の皆様のご協力を得て寄与してまいりたいと考えています。

さて懸案でありました「水道法の一部を改正する法律案」による給水装置工事事業者制度の見直しは、衆議院の解散により廃案となってしまいました。新たな仕切り直しをし、成立に向けて全管連と共に努力してまいります。

最後になりましたが、組合員の皆様には益々のご繁栄ご多幸を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

和歌山県議会議員

顧問 山下直也

平成三十年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

和歌山市管工事業協同組合の皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素から小向理事長様をはじめ、組合員の皆様には、県都和歌山市の安全で安心な水道の維持、管理に誠心誠意取り組んでいただいておりますこと、並びに県政と県議会活動について、ご理解とご協力を賜っておりますことに衷心より感謝申し上げます。

また、小向理事長様におかれましては、昨年7月に「国土交通大臣表彰」の受賞の栄に浴され、誠にめでとうございました。今後、ますますご健勝で、後進の指導にご尽力されますことを祈念いたします。

さて、水はいにしえ「いのちの水」と言われ、その大切さから「親の恩は送っても水の恩はおくらぬ」という諺があるほどです。私たちのふるさと和歌山は山河の自然に恵まれ、紀の川などから豊富な水に恵まれているがゆえに、水の大切さ、そしてその水を供給する水道が、我々の生活や産業活動を支える欠かすことのできない重要なインフラであることを忘れがちですが、ひとたび災害などで使用できなくなった時、強く思い起こさせることとなります。

昨年も、九州北部豪雨災害をはじめ梅雨前線や台風等による災害が全国各地で発生し、社会インフラが深刻な被害を受けております。南海トラフ巨大地震等に備えた施設の安全性の確保や被害の最小化には、施設の耐震化や防災機能の強化等とともに、発生後の迅速な復旧のための体制整備等が必要であります。

また、災害対策とともに、一斉かつ急速に老朽化が懸念されるインフラの適正な保守点検整備や戦略的な維持管理、更新や事故による断水の影響を少なくするためのバックアップ機能が重要と考えます。

組合員の皆様におかれましては、これまで現場で培われた技術を生かし、これらの諸課題に取り組み、県民の安全で安心な暮らしと水環境の確保のため、ご尽力賜りますようお願い申し上げます。私もプロフェッショナルの皆様のご意見・ご指導を賜りながら、今年も「現場第一主義」をモットーに議員活動に邁進してまいります。

結びに、新年が、組合並びに組合員の皆様にとりまして、幸多き、素晴らしい年になりますことを、心からお祈り申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。



新年のご挨拶

和歌山市議会議員

顧問 宇治田 清治

新年あけましておめでとうございます。

和歌山市管工事業協同組合の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶びを申し上げます。

平素は、小向理事長様はじめ、組合員の皆様には安心安全な水道の維持、管理安定供給に全力で取り組んでいただいておりますこと並びに、和歌山市政、水道行政の運営に並々ならぬご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年的一年を表す漢字は京都清水寺、森清範貫主が書いた北でした。

北朝鮮の核、ミサイルの脅威や7月の九州北部豪雨、清宮幸太郎選手の北海道日本ハムファイターズ入り、競馬界を賑わせたキタサンブラックの活躍などが多くの人が投票した理由だそうです。

政治の世界では8月に第3次安倍内閣が発足しましたが、10月には急遽衆議院解散総選挙が行われ自民党が284議席を獲得し大勝利を治めました。

小池東京都知事が代表を務める希望の党は政権交代があるのか注目されましたが50議席で第3党に終わりました。

和歌山市では、京奈和自動車道紀北西道路、第二阪和国道が昨年3月18日、4月1日と続けて供用開始いたしました。それにより長年の渋滞が緩和され、災害時の緊急道路になる命の道の完成に、市民の皆様方には大変喜んでいただいております。

私は一昨年、7月に第二阪和国道と京奈和自動車道とを結ぶ連絡道路の建設促進議員連盟の会長に就任しました。和歌山市の市街地から中部、東海方面への交通利便性、物流の活発化、災害緊急時の命を繋ぐ道として非常に重要な役割を果たす道路です。今日まで国に要望活動を続けてきましたが、今年も議員連盟でこの道路の一日も早い開通に向けて1月に国土交通省、地元国会議員に要望活動を行う予定です。

和歌山市は大きく変貌しようとしています。市民会館、市民図書館が新しくなり市内中心地に大学が3校進出してきます。それにより市内中心地には1300名の学生が増えるわけです。全国に誇れる元気なまちを目指し、和歌山市、和歌山市議会が一丸となってまちづくりに取り組んでまいり所存であります。

貴組合には水道水の維持、管理を日頃よりご担当いただき、市民生活、に欠かせない命の水を守る大切な役割を担って頂いております。

今後ますます市民生活の安全安心を守るためにご尽力いただきますようお願い申し上げます。結びに組合員の皆様にとりまして今年一年が、素晴らしい年でありますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

和歌山市管工事業協同組合
青年部会長 森田大介

新年あけましておめでとうございます。

2018年を迎え、組合員の皆様には、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年と同様、親組合の皆様、青年部メンバーの皆様、そして事務局の皆様には、いつも支えられ、助けられ、ご迷惑をお掛けしながら、無事新年を迎えることができました。本当にありがとうございました。

青年部は昨年も、色々な企画・運営・活動・参加を致しました。

主な事業としては、10月には、全国管工事業協同組合連合会青年部の理事会が和歌山の地（休暇村紀州加太）で開催されました。当日は、台風21号の影響により、荒れ模様のお天気となり、和歌山の自然豊かな海、山を堪能して頂きたく、夕日百選にも選ばれている「休暇村紀州加太」さんを推薦させて頂きましたが、あいにくのお天気となり、和歌山から見える自然豊かで綺麗な景色を見て頂けなかった事が少し残念でしたが、そんなお天気にも関わらず、三役様、理事様が約30名参加され、理事会終了後には、和歌山の青年部による活動報告として約20分のお時間を頂き、青年部の活動報告をさせて頂きました。

青年部は、昨年予定しておりました環境問題研修事業が出来ておらず、本年度は必ず実施したく、昨年も掲げておりました、自然に恵まれた和歌山を共生した持続可能な森づくり、環境型社会の重要性を再認識して「森」「水」をテーマとした事業の実施、または、そういった事業を継続的に進められている、他団体様の事業にも協力、参加してまいりたく思っております。

本年度は、毎年開催されている、他都市青年部との4都市交流会（和歌山市、京都市、神戸市、名古屋市）が4年に1度の持ち回りで和歌山市の地で開催されます。他都市の青年部の皆様には、和歌山市でしか出来ない良さを活かした企画を考え、楽しく有意義に尚一層親睦を深めて頂けるような交流会にして行けるよう取り組んで参ります。

組合員の皆様におかれましては、これからも変わらぬご支援を申し上げますとともに、今年がより良い年になりますようにご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成三十年
役員からの年賀状



理事長
小向 俊和
(株)小向商会

より一層組合員の皆様
に愛され親しまれる
組織作りに努力した
と思います。



副理事長
中谷 晃也
東和冷機(株)

謹賀新年
今年も組合発展のた
め力を合わせ頑張り
ましょう。



副理事長
石橋 洋二
(有)石橋工務店

組合の更なる発展に
貢献できる様、尽力
して参ります。

今年は、成年。義理深く堅実にこれまでの問題点を見つめなおして頑張ります。



理事
根田 佳幸
根田建設(株)

明けましておめでとうございます。組合発展のため、より一層がんばらせて頂きます。



理事兼事務局長
濱本 黎二
和歌山市
管工事業協同組合

「健康第一」 本年も皆様にとって良い年になりますよう心から祈願いたします。



理事
中山 善嗣
中山建設(株)

本年は健康に留意し、組合事業発展の為に努めて参ります。



監事
鉄羽 義隆
鉄羽水道店

今年も成年。戌は犬の中でも賢い犬の事。一年賢く生きる努力をしてみたいです。



理事
中筋 康文
中筋建設(株)

ワンダフルな年になりますよう、役員一同奮闘努力いたします。



監事
平岡 卓治
平岡ポンプ水道店

役員会報告

— ダイジェスト版 —

9月度 定例役員会

1. 開催日時 平成29年9月12日(火) 午後5時30分より
1. 開催場所 役員会議室
1. 役員定数 理事7名、監事2名
1. 出席役員 理事7名、監事2名

議事の概要は次のとおり

第1号議案 紀州ぶんだら踊り参加費用の精算について

事務局長から、標記費用の精算について、別紙明細書により説明、全員異議なく了承した。尚、参加人員の確保について、青年部、事務局だけでは確保は困難な為、今後の対処法について検討した結果、次年度からは役員も協力・努力することで引続き「紀州ぶんだら踊り」に参加することを了承した。

報告議題 事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 平成30年度水道関係概算要求について
2. 全管連青年部協議会理事会・研修会の和歌山（休暇村紀州加太）での開催について
3. 「消防設備点検資格者の資格取得に係る講習会」の開催について
4. 「刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育」の開催について
5. 「職長・安全衛生責任者教育（リスクアセスメント導入）」開催案内
6. 講習会のご案内（29年10月～30年3月）・・・キャタピラー教習所
7. 主任技術者又は監理技術者の「専任」の明確化について・・・国交省
8. 建設工事標準請負契約約款の実施について・・・国交省
9. 下請契約の下請代金支払の適正化並びに施工管理の徹底について・・・国交省
10. 平成29年度技能検定（配管技能士）試験実施のご案内
11. 石油機器技術管理士 講習・認定試験のご案内

11月度 定例役員会

1. 開催日時 平成29年11月14日(火) 午後5時30分より
1. 開催場所 役員会議室
1. 役員定数 理事7名、監事2名

1. 出席役員 理事6名、監事2名

議事の大意は次のとおり

第1号議案 平成30年度休日カレンダー（労働基準監督届出）について

事務局長から、別紙により提案説明があり、全員異議なく賛成にて可決。

第2号議案 年末年始の主要日程について

事務局長から、別紙により提案説明があり、全員異議なく了承した。

第3号議案 組合職員の深夜勤務の取扱いについて

事務局長から、職員の深夜勤務について、労働時間短縮のため、原則として午前0時を超える超過勤務について、シフト制による対応を提案、審議の結果、全員賛成にて可決。

報告議題 事務局長より以下の項目について報告があり、全員異議なく了承した。

1. 給水装置工事に関わるトラブルについて
2. 平成29年度各種講習日程表（12月～3月）・・・建災防
3. 東日本大震災及び熊本地震における給水装置引き込み部の被害と特徴
4. 平成29年度情報伝達訓練における都道府県支部等の応援・受援の想定(案)について・・・日水協

組合員の動向

○会社名・代表者変更

鍛冶寅鉄工所水道部 代表 寺本利和 → 鍛冶寅商店 代表 寺本敏彦

○全国建設業労働災害防止大会 安全衛生表彰受賞



東和冷機株式会社
冷水寛司氏

東和冷機株式会社 冷水寛司氏

第54回全国建設業労働災害防止大会が去る10月5日・6日の両日、北海道にて開催され、建災防本部会長より安全表彰授与式が執り行われました。表彰式では、建設業における労働災害の防止に貢献したとして東和冷機株式会社の冷水寛司氏が表彰されました。



青年部の動き

全管連青年部協議会 第111回理事会 及び 会員交流事業開催 ～ 休暇村紀州加太 和歌山 ～



全管連青年部協議会の第111回理事会及び会員交流事業が、去る10月21日(土)午後2時30分から、休暇村紀州加太にて開催されました。

全国からオブザーバー・事務局を含む28名が参加、当組合青年部からは池田幹事[I.K.Dイケダ設備サービス](全管連青年部担当)が出席しました。

理事会では、総務部会、事業部会の各事業担当による議案の説明があり、第21回・第22回通常総会、広報関連事業の「アヒルのたまご」の発刊報告、エコ倶楽部活動の内容説明、周年事業への参加・協力、会員交流事業の研修会、親会委託事業の管工事業界PRビデオ製作、担い手育成作業等の協議、報告が行われ全議案、可決承認されました。

研修会では、当組合青年部の活動報告発表があり、青年部役員10名と青年部OB3名が

参加しました。池田幹事[I.K.Dイケダ設備サービス]の司会で進行し、杉山幹事[杉山水道設備]より、那智勝浦町水道配水幹線応急復旧応援、齊藤副会長[株幸建設]より、紀の川一斉清掃・AED救命講習会、中口幹事[ヤスキ水道工業(株)]より、親睦ボーリング大会・紀州おどり(ぶんだら節)、植野副会長[株小佐田設備工業]より、エコ倶楽部探検隊の活動事例の発表があり、最後に中西幹事[東和冷機(株)]作成の写真動画映像がスライドショーで映し出され、滞りなく活動報告が終了しました。

研修会終了後には、交流会が開催され、森田会長[森田鉄建(株)]の音頭による乾杯の後、紀州加太の美味しい料理と飲み物を交えて、久しぶりに会い歓談する方々も多い中、お互いの親交を深めながら和やか雰囲気で行われ、交流会の幕が閉じました。

台風21号が接近しつつあり、全国的に交通の乱れが心配される中での開催でしたが、総勢40名、多数の全管連青年部会員の方々が参加し、熱気あふれる1日となりました。





「はじめて…」

あけましておめでとうございます
 皆さんはお正月をどのように過ごして
 ますか？

初詣に行きましたか、初日の出は拝みま
 したか、お正月の行事には「初」が付くも
 のがたくさんあります。

そこで今回は「はじめて…」の雑学です。

●初めてラーメンを食べたのは？

水戸藩主の水戸光圀(黄門様)が1697年に
 食べたのが日本で初めてだとされていま
 したが、今年(2017年)の7月に室町時代の僧
 侶の日記に中国のレシピを参考にして1488
 年に「経帯麺」を来客に振舞ったという記
 録が見つかったそう

です。黄門様は日本
 で初めてラーメンを
 食べた人ではなくな
 るかもしれません。



●日本で初めてのカレーの具は？

カレーの作り方が日本で初めて家庭向
 けに発表されたのは明治5年だそうですが、
 入れる具材に鶏肉や
 エビ等とアカガエル
 が載っていたようで

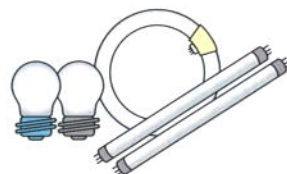


す。カエルが手に入りやすかったのですか
 ねえ。

●日本で初めて蛍光灯が使われたのは？

初めて蛍光灯を使ったのは、国会議事
 堂？百貨店？ではなく、法隆寺だそうです。
 昔は白熱電球が主に使われていましたが、
 1937年の法隆寺の改修の時に金堂の壁画を
 保存するため模写をする必要がありました。
 この時白熱電球では色合いが変わってしま
 うし、光が強すぎて壁画を傷つけてしまう
 ため白熱電球に代わる照明が必要になった
 そうです。

そこで当時の東
 芝電気が研究中
 だった蛍光灯の試



作品を法隆寺の壁画の照明用に貸し出し、
 壁画の模写が完成するまでの間使われたそ
 うです。この試作品を製品化して売り出し
 たのが1940年代ですので、日本で初めて蛍
 光灯を使ったのは法隆寺ということになり
 ます。

●日本で初めてネクタイをしたのは誰？

●初めて麻酔を使って手術したのは誰？

……次の機会があればその時に。



Ponちゃんの
趣味のコーナー

新シリーズ「Pon愛之助の解明!現地調査」第六弾
『**真実を暴け、紀の水・海賊と
呼ばれた男を徹底調査せよ!**』

昨年(2017年)春、管工事組合災害担当理事として紀伊国・和歌の浦より瀬戸内海を渡り、さらに九州を縦断、熊本地震に立ち向かった**最強の海の男たち**【株式会社中山建設・中山善嗣社長(S40.7.26生 52歳B型)管組合理事】をPon監事が紀の水第16号以来10年ぶりに徹底再調査しちゃいました。

Pon監事：昨年の熊本地震災害派遣では遠いところご苦労様でした、那智勝浦も大変でしたけど、熊本は遠かったですねー。和歌浦にくんの久しぶりやけど、今でも地元お祭り(和歌祭)担当ですか？

中山理事：昨年(2017年)「和歌の浦」が日本遺産(文化庁)に認定され、2022年



には和歌祭り400年記念祭を迎えます。(和歌祭りは家康の孫・紀州藩祖徳川頼宣公によって1621年元和7年に創建され、翌年の元和8年より紀州東照宮の祭典として継承される)今は弟の**豊若**(四男)が和歌祭実行委員長でがんばっているんで応援してってください。(HP和歌祭保存会みてね!ちなみに**豊若関**ですが大騒がせの相撲界とは一切関係ありません、奉納相撲のみ?)会社の方の担当は神輿担ぎが主やね、若い頃は僕も担いだんやけど50歳過ぎたんで横でサポート役ですわ。災害派遣とおんなじで50歳まわったらあかんー

---「神輿おろし」は侍坂とも呼ばれる紀州東照宮の108段の急な石段を約1トンの神輿を担ぎおろす行事---



株式会社中山建設の皆さん

Pon監事：そらそうと、10年ぶりの取材になるけど、兄弟やら子供さんやら、甥っ子姪っ子やら家系図はどうなってます？(社長は6男2女兄弟の次男 妻・長男31歳・次男27歳・三男25歳)



中山社長と四男(愛犬・ジャック)

中山理事：自分とこが子供3人、長男が3人、三男(専務)が3人、四男が3人、五男が2人、六男が3人、長女が1人、次女が3人、さてPon監事全員で何人でしょうか?僕もぼちぼち『中山家の家系図』作っとかんとわからんわ!

Pon監事：ほんまに「中山家の一族」でんなー、それに相変わらず従業員さんたちと釣りに行ってます？

中山理事：うちの従業員も一応『海派』と『おか(陸)派』があるんやけど釣り船(10人乗り)も6人が釣り頃なんで参加者はジャンケンで決めてる。『おか(陸)派』のリーダーは専務(清誠)で船酔いするとかで絶対に船に乗れへん、ハーレーダビットソン・ダイナで走ってる。

Pon監事：釣り場は和歌浦湾やらあっちこっち、遠出もするんですか？

中山理事：最近、和歌浦湾あたりは、あんまり釣れやんで加太方面に釣りに行くんやけど、50~60cmの鯛に、めじろ、40cmクラスのアジ、70~80cmの太刀魚やら釣れるんや、加太の漁師さんに遠慮してんるんやでー、よーさん釣らんように

してるんやけど、なんでか、正月前はよー釣れるんやー!!

Pon監事：社長! 『海賊』 でんなー。

『わかぬ浦に 潮満ちくれば 渦を無み
芦辺をさして 鶴鳴さわたる』



【正月お年玉特集】第七弾

第七弾『**真実を暴け、紀の水・山賊と呼ばれた男も、ついでに徹底調査せよ!**』

和歌浦の対角線、和歌山市の北東、鬼門にもあたるある山村に『山賊と呼ばれた男』がいるらしい、現地情報では、ほとんど『山賊』らしい。『海賊と呼ばれた男』とも交流があり、「山の幸」と「海の幸」をお互いに物々交換しているらしい、もちろん『おか(陸)派』ではあるが、なぜか『海賊たち』

と共に海を渡って熊本地震災害復旧に派遣されたらいい、船酔いはしなかったのだろうか?常に酔っているのていまさらか?『北』の脅威を感じる!聞き取り調査に応じてくれるのか、やはりカラオケリモコンを使用しなければならないのか?危険地帯山口村に潜入し、『山賊たち』の生き様を徹底調査せよ!



熊本地震災害復旧応援・出発式
山賊(黒シャツ)と海賊(右6名)たち



京奈和自動車道・雄ノ山ジャンクション
工事見学会(山口村探検隊)



従業員さんと京奈和自動車道にて



田植え



学童農園風景(山口小学校5年生)



稲刈り



サツマイモ掘り
※手前家族はカカシです。



BBQのスイカ担当
(山賊が育てたスイカ)



愛犬ゴン大雪中散歩
寒いよお~
(猟犬あらいくま担当)



山賊発見!意外と身軽!!



編 集 後 記



新春の候、組合員の皆様には希望にあふれる新年をお迎えのことと存じます。昨年12月の中旬には和歌山にも初雪がみられ、今年は例年のない寒さとのことで、インフルエンザの流行が心配されます。加えて昨年末からノロウイルスが流行しているとか。ノロウイルスは毎年冬場に流行する感染性胃腸炎の原因となるウイルスです。感染を防ぐための予防対策としては①手洗いをしっかり行うこと②食品はしっかり加熱すること③キッチンや調理器具の消毒等が有効だと云われています。特に集団感染が起りやすいため、正しい予防対策が必要です。

「紀州金山寺味噌」が農林水産省の地理的表示（GI）保護制度に県内で初めて登録されました。地域には長年培われた伝統的な生産方法や気候・風土・土壌などの生産地の特性が、品質などの特性に結びついた産品が多く存在しています。これらの産品の名称（地理的表示）を知的財産として登録し、保護する制度が「地理的表示（GI）保護制度」です。登録された「紀州金山寺味噌」は、材料がすべて国産で、大豆・ライ麦・米の3種類すべて麴（こうじ）にし、瓜・茄子・生姜・紫蘇の4種類の野菜をすべて使用して醸造したもののみが対象となります。和歌山県内には、まだまだたくさんの登録候補品が見受けられます。「紀州南高梅」、「ぶどう山椒」、「北山村産じゃばら」等ぜひ続いてほしいものです。

75歳以上の運転者を対象とした免許更新時の高齢者講習を適切に行うため、記憶力・判断力の判定を内容とした認知機能検査が実施されています。背景には、75歳以上の高齢運転者による交通死亡事故件数が増加傾向にあること及び今後の高齢運転者の増加を踏まえ、道路交通法の改正により、高齢者講習の合理化・高度化による講習時間の変更及び75歳以上を対象とした、臨時認知機能検査、臨時高齢者講習の新設、臨時適性検査の見直しが行われました。（平成29年3月12日施行）。認知機能検査では、「時間見当識」—検査時における年月日、曜日及び時間を回答—「手がかり再生」—一定イラストを記憶し、記憶しているイラストを回答—「時計描画」—時計の文字盤を描き指定された時刻を表す針を描きます—採点結果によっては、認知症であると診断された場合は、聴聞等の手続きの上運転免許が取り消され、又は停止されます。（詳しくは高齢運転者支援サイト参照）まだまだ自分には関係が無いと思っても、高齢化時代、ご家族・知人に対象者が出て来ます。制度の主旨、仕組みを知って、安全運転に協力しましょう。先日、高速道路を走行していましたら、「逆走車有り」の電光表示が点滅していました。ご注意くださいあれ!!

今年もどうぞよろしくお申し上げます。

（編集委員 H生）

■組合だより 紀の水

●発行  和歌山市管工事業協同組合
理事長 小 向 俊 和

●編集 紀の水編集委員会

〒640-8251 和歌山市南中間町12
TEL (073) 436-6801
FAX (073) 436-6804
URL <http://www.w-kankoji.com>
E-mail: wakayama@w-kankoji.com